



平成25年3月13日  
内閣府沖縄担当部局

## 平成24年度北部振興事業の実施について（第3回）

### 1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、計画の熟度が高く、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

### 2. 今回配分の状況（国費ベース）

非公共事業
新規3事業
今回配分額 約13億円

（参考）前回までの配分  
（9月28日、11月26日分）を合算した  
平成24年度配分額合計  
非公共事業 約25億円  
公共事業 約11億円

詳細は別添資料のとおり

### （参考）

#### < 予算計上 >

沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 平成24年度予算額25億円

・補助率：8 / 10

沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費（公共事業）

平成24年度予算額25億円

・補助率：各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率の補助率を適用

#### < 今回の配分の考え方 >

沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。

配分対象の事業は、北部12市町村より北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

#### \* 問い合わせ先 \*

内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付

担当：中、藤田

電話：03-3581-9752

FAX：03-3581-9761

資料

平成24年度に実施する振興事業について

平成25年3月13日

【非公共事業】

産業の振興

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
赤間総合運動公園機能高度化事業 (恩納村)	平成24年度	346百万円 (277百万円)
<p>豊かなロケーションと地理的条件を持つ恩納村の赤間総合運動公園において、観客を含めた施設利用者等の利便性を向上させる駐車場と、運動施設を補完し健康づくりにも資するウォーキングロードを整備することにより、北部の周辺市町村と連携した更なるスポーツキャンプの誘致、各種イベントの開催を行い、地域経済の活性化、定住環境の向上を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
伊平屋村産業連携拠点センター整備事業 (伊平屋村)	平成24年度	611百万円 (488百万円)
<p>伊平屋村において、北部地区の産業支援団体との連携による他の北部市町村も巻き込んだ交流産業の振興を目的に、商工会、観光協会、観光関連事業者等が入居可能なインキュベート施設、及び、各種交流事業に使用可能なプレゼンテーションホールを備えた産業連携拠点センターを同島の玄関港である前泊港後背地に整備し、島内の定住条件の改善と地域経済の活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

## 定住条件の整備

事業名 (事業主体)	計画期間	24年度事業費 (うち国費)
今帰仁村分遣所機能高度化事業  (本部町今帰仁村消防組合 (本部町、今帰仁村))	平成24年度	616百万円 (493百万円)
<p>本部町今帰仁村消防組合の管轄区では、観光客の増加・多様化により消防・救急業務のニーズも増加しているが、現況の今帰仁村分遣所は敷地・庁舎が狭小でこれらニーズへの対応が困難となっている。このため、適切な職員配置、救急車両等の配置を可能とし、研修施設や訓練塔などを持つ分遣所を整備することにより、管内の消防力・救急力を強化するとともに、名護市や離島3村の消防等との連携により隣接地区も含めた消防・救急体制を強化し、定住条件の整備、観光客の増加による地域活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) 総務省(消防庁)</p>		

# 平成24年度北部振興事業(非公共・2次)配分事業箇所位置図

